GAME REPORT

兵庫県女子ユース(U-12)サマーサッカー大会

期　日　2015 年　8 月　22 日　　会　場　神戸レディースフットボールセンター

天　候　晴れ

結　果

試合No.	自チーム	TOTAL	前半・後半		前半・後半	TOTAL	相手	試合No.	自チーム	TOTAL	前半・後半		前半・後半	TOTAL	相手
No.1	大阪	8		VS		0	滋賀U11	No.4				VS			
No.2	大阪	15		VS		0	京都U12	No.5				VS			
No.3	大阪	6		VS		1	滋賀U12	No.6				VS			

自チームの課題と分析

・この日のテーマは、8月に練習した「準備(観る→観ておく」判断の部分を重点的に行った。
また守備は1stDFの厳しさの追及と次の狙いを持たす事は継続的に行なった。
前回、7月の大会では自分の好きなプレーを判断無しにしている選手が多く、相手が同じぐらいの体格やスピードになると何もできない選手んばかりでした。しかし、この日は前回の練習の意識も残っていたのか少しの声かけで事前に身体の向きを作る選手や、ボールをもらう前、パスを出した後に周りを観ることをする選手が多く観られました。守備面では崩されること無く、守りきれ意図的にボールを奪えていた。
新たな課題としてでてきたのはスピードやプレッシャーが上がった中では、パスの質が落ちたり、コントロールの質が悪かったりと、ミスが多いです。改善が必要な部分です。

報告日　2015　年　8　月　25　日

報告者　大阪府　女子トレセンU-12　池田　敬彦

GAME REPORT

兵庫県女子ユース(U-12)サマーサッカー大会

期　日　2015 年　8 月　23 日　　会　場　神戸レディースフットボールセンター

天　候　晴れ

結　果

試合No.	自チーム	TOTAL	前半・後半		前半・後半	TOTAL	相手	試合No.	自チーム	TOTAL	前半・後半		前半・後半	TOTAL	相手
No.1	大阪	7		VS		0	兵庫U11	No.4				VS			
No.2	大阪	1		VS		0	兵庫U12	No.5				VS			
No.3				VS				No.6				VS			

自チームの課題と分析

・この日も1日目のテーマを継続的に行い、選手達も意識して取り組むことができていた。

選手の力が拮抗した兵庫U-12との試合では、どうしてもボールに必死になり顔が下がり、判断できない選手が目立つ場面がありました。他にも意図的にボールを奪いにいくが一対一で簡単にかわされてしまうなど一対一の対応の悪さも目立ちました。

前日にも課題に挙げましたが、スピードやプレッシャーが上がる中でのプレーができる選手が少ないように思えます。今後の課題です。

報告日　2015　年　8　月　25　日

報告者　大阪府　女子トレセンU-12　池田　敬彦

テーマ　攻　撃　①観る、観ておく、判断する(攻撃の優先順位)　②全ての選手が関わり続ける
　　③ビルドアップの質
　　守　備　①1stDFの厳しさ　②1stの次の狙いを持つこと　③意図的にボールを奪う

採用システム　２－３－２

■攻撃
前回大会のシャイニング大阪の時に比べ、意識的に事前に首を振って観ている選手がでた。
また、キーパーを含めたビルドアップをしながら横に動かしながら、上手く縦を突くこともできていた。
しかし、プレッシャーがきつくなるとパスミス、コントロールミス、必死になり顔が上がらないなど、
課題もまだまだ山積みです。

■守備
1stDFに関しては練習で行なってきたこともあり、かなり厳しくいけるようになっていた。
しかし、1stの次の狙いはまだ狙えてない選手も多々いる。後ろが狙っていないのに1stがいくからかわされる
悪循環がおきているサイドの場面がありました。コーチからの指示で少し改善されました。
また、一対一の対応ステップワークが下手な選手が数名います。これも改善が必要な点です。

■GK
今大会を通して、三人とも後ろからの支持が少なくリーダーシップを取ることは観れませんでした。
ただ今大会でミスをしてもビルドアップに関わりを持たせたことで、パスの質、コントロールの質、
事前に観て準備することはかなりレベルが上がったように思えます。